

編輯室の内外

乾坤一轉して昭和十三年を送り進まに懸る白扇に初日影の映ずる莊嚴な光景を東海の天に仰ぎつゝ何んとはなしに壓力の加へられたる感に打たれつゝ一年三百六十五日を送り已卯の新春を迎へたとはいへ更らに一段の重荷を擔ひながら筆硯を新にし魯鈍に鞭うちて土木報國の任務に盡さねばならぬのである。庶幾は事務に技術に本誌をして愈々益々其の機能の發揮に高擧を惜まれざらんことを。第二十一卷第一號の刊行に際し大方の諸彦に惘願する次第である。關門鐵道トンネル工事の進捗と關門國道トンネルの本格的施工の實現を控へ北九州の交通量の著しく増大するは理の當然である。交通網の建て直しの必要なきか大なる問題であらう。

日滿支經濟東京懇談會が客歲十一月開催され各代表者は眞剣に意見を吐露し隔意なく懇談を遂げたが何んと言ふても産業開發の根本策は交通施設を整備することを第一義とするの一致する所があつた。王子恵氏が「維新政府成立以來未だ七、八ヶ月にすぎず具體的な交通政策を持つてゐないが、中支では揚子江が交通の一大動脈をなしてゐるのと完備せる道路が設けられてゐることに着目し先づ足元からやつて行く方針である」と述べられた御尤も御尤も。事變下に於ての帝國議會は其の第二四回目の第七十四議會は開會せられた、政府の提

編輯室の内外

出の眼目は何んといふても昭和十四年度の豫算案であるが其の豫算案は實に空前の金額に達して居る即ち一般會計に在つては三十六億九千餘萬圓で之に五十億圓と目論まれてゐる陸海軍臨時軍事費を加算すれば將口に割當つれば一人當約百圓である。されど長期建設の基礎事業費である、如何に苦しみながらも國民は協力一致して其の負擔に任せねばならぬ、されば徒らに相剋摩擦を誘導するが如き法案の類は提出を差控へ戦時體制を強化するに必須的な法案のみを提出すべきではなからうか。

日支民族會議を提唱して日支協力の本質的結合を主張する吳佩孚氏は直隸派の大立物である。氏は、武漢三鎮陥落後の急轉回せんとする支那國內の容觀的情勢に直面して遂に老樞を提げ懸起せんことを決意し國內の各地に靜觀しつゝある元老級の政治家を糾合して在野政治家の大同團結を圖りこれを打つて一九とした一大政治運動を展開し救國和平に向つて邁進することに決定したが、この際徒らなる抗日政策の廢棄を求め新支那の統一に駆せ參する標榜の積極的運動を行ふことになつたものである。非常時を認識する吏員は須らくいがり坊主になるべし、支那事變擧開後から歴代市長懸案の上水道擴張工事解決と就任以來八面六臂の活躍をついでゐる感激屋の水野市長は去る日金吏員に對し全く青天の霹靂の如く突如として右のやうな訓示を與へた、鶴の一聲である、まして非常時云々と

あつては市吏員たるものいやが應でも斷裂しなければならぬ、命令とまではいかぬが正しく斷髮令だ、市長はもとゝゝいがりだから痛くも痒くもなからうが女事務員はどうもネ？  
ソ聯事毎に同避的答辯を爲し我が漁業を拒否せんとする態度に出づ、先きには領事館の撤退を餘儀せしめ、今また外交關係を混亂せしめんと策す如何に國內相剋の爲めとは言へ禮を知らざるの甚しきものである。

定價一部 五十錢  
一ヶ年分 金六圓  
發行所 東京市麹町區霞關一丁目内務省內  
社団法人 道路改良會  
電話銀座(57)四二七  
東京市世田ヶ谷區代田一丁目七八〇番  
發行所 小島  
編輯者 小島  
印刷所 東京市小石川區諏訪町五六  
印刷者 常磐印刷所  
印刷者 奈良良直